

平成 15 年 9 月 18 日

委員会の意見の聴取要請に関する案件（農薬の食品中の残留基準を設定
又は改正することに関する案件）における厚生労働省提出資料（その 1）

< 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会毒性部会・残留農薬部会合同部会報告 >

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会毒性部会・残留農薬部会
合同部会報告について 1

これまでの審議経過（参考） 3

1. エチクロゼート 5

2. オキサジクロメホン 15

3. ジクロシメット 25

4. テブラロキシジム 35

5. トリネキサパックエチル 55

6. ファモキサドン 67

7. フェノキサニル 80



薬食審第 0630001 号
平成 15 年 6 月 30 日

薬事・食品衛生審議会
食品衛生分科会長 吉倉 廣 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
毒性部会長 福島 昭治
残留農薬部会長 豊田 正武

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
毒性部会・残留農薬部会合同部会報告について

平成 4 年 1 月 31 日厚生省生衛第 48 号、平成 10 年 12 月 18 日厚生省発生衛第 255 号、平成 12 年 9 月 26 日厚生省発生衛第 276 号及び平成 13 年 10 月 10 日厚生労働省発食第 233 号をもって諮問された下記品目に係る食品規格の設定について、標記部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

記

EPN、エチクロゼート、オキサジクロメホン、クロルピリホス、ジクロシメット、テプラロキシジム、トリネキサパックエチル、ファモキサドン、フェノキサニル、フェノキサプロップエチル、フェントラザミド、フェンピロキシメート、フルアジナム、フルミオキサジン、マレイン酸ヒドラジド

(参考)

これまでの審議経過

(残留農薬の安全性評価関係)

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会残留農薬部会残留農薬調査会

- 第1回 平成13年11月7日
- 第2回 平成13年12月3日
- 第3回 平成13年12月25日
- 第4回 平成14年1月22日
- 第5回 平成14年2月15日
- 第6回 平成14年2月28日
- 第7回 平成14年3月18日
- 第8回 平成14年4月17日
- 第9回 平成14年6月12日
- 第10回 平成14年7月18日

【委員】

- 井上 達 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター長
- 江崎孝三郎 前大阪府立大学農学部教授
- 江馬 眞 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター
総合評価研究室長
- 小澤 正吾 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター
薬理部第三室長
- 鈴木 勝士 日本獣医畜産大学獣医学科獣医生理学教室教授
- 長尾美奈子 東京農業大学応用生物科学部栄養学科客員教授
- 林 眞 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター
変異遺伝部長
- 廣瀬 雅雄 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター
病理部長
- 福島 昭治 大阪市立大学医学部長
- 米谷 民雄 国立医薬品食品衛生研究所食品部長
- 三森 国敏 東京農工大学農学部獣医学科家畜病理学講座教授
- 山添 康 東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野教授

(○：調査会長)

(残留農薬の摂取量評価関係)

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会残留農薬部会残留農薬暴露評価調査会

- 第1回 平成14年1月31日
- 第2回 平成14年4月24日
- 第3回 平成14年6月24日
- 第4回 平成15年3月20日

【委員】

- 石井 康雄 独立行政法人農業環境技術研究所専門調査員
- 加藤 保博 (財)残留農薬研究所化学部長
- 刈屋 明 (社)日本植物防疫協会参事
- 佐々木久美子 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
- 関沢 純 徳島大学総合科学部教授
- 永山 敏廣 東京都立衛生研究所食品研究科主任研究員
- 米谷 民雄 国立医薬品食品衛生研究所食品部長
- 吉池 信男 独立行政法人国立健康・栄養研究所健康・栄養調査研究部長
主任研究官

(○：調査会長)